

Photo ふなばし

とくしゅう
PART 1

歴史探訪
文化財めぐり



高根町神明社の神楽 かぐら

とくしゅう
PART 2

ふなばしの道 ③

県道夏見・小室線

とくしゅう
PART 3

がんばったぞ!

市船の熱い夏



県道夏見・小室線の最北端、小室交差点

- 市政トピックス
- 街角ホットニュース
- サークル通信
- WE ARE IN FUNABASHI
まちなかの文化財／ふなばしの民話
市民ひとことインタビュー

vol. 75

広報ふなばし写真版

9月号(隔月第4月曜日発行)



豊作祈願、悪魔払いと疫病退散に効験があると伝えられている小室の獅子舞。雄獅子・雌獅子・中獅子の三匹獅子舞が特徴



鎌倉時代後期の作と推定される西福寺石造五輪塔。一番下の四角から順に地・水・火・風・空を表しています（宮本6）



西光院にある、江戸時代の俳人齋藤その女の墓（大穴北5）

葛羅の井のわきにたつ石碑には、江戸後期の文人、蜀山人大田南畝が選んだ句が刻まれています



葛飾明神の御手洗の井といわれる葛羅の井（西船6）



成瀬氏の墓は、市内唯一の大家の墓で、中央の正寿の墓は県内最大級の墓石です（宝成寺・西船6）

10月の神楽（指定文化財）の日程

- 15日 神明社（高根町）
- 16日 二宮神社（三山5）
- 20日 船橋大神宮（宮本5）
- 23日 大宮神社（飯山満町2）



市内4か所の神社の神楽が市の文化財に指定されています。（写真は船橋大神宮）



平成6年11月、身代観世音のご開帳に合わせて行われた稚児行列（藤原堂・藤原3）



藤原堂の木造観世音菩薩立像（通称：身代観世音）。33年に1度開帳されます



船橋大神宮の灯明台。年に一度、1月14日の「灯明台祭」の日に点灯されます（宮本5）



豊臣秀吉が行った「太閤検地」の天正検地帳。西図書館に保存されており、光ディスクで閲覧できます（西船4）



正延寺に安置されている木造五智如来坐像。平安時代の作と考えられる全国的にも珍しい仏像ですが、残念ながら非公開となっています（西船3）

※お願い：文化財は後世に伝えなければならぬ大切な財産です。現状の保存や、所有・管理されている方々に、十分配慮してください。

現在の船橋市は、人口54万人を超える首都圏有数の大都市へと発展しました。また一方では、市内の遺跡から先土器時代の石器や縄文時代の住居跡・貝塚などが発見されているほか、近世以降は宿場町・漁師町として栄えた古い歴史も持つっており、様々な文化遺産が残されています。

本誌でも「まちなかの文化財」で身近な文化遺産を紹介していますが、市内には国、県、市が指定した39の文化財があります。非公開となっている仏像や名刀、あるいは50年に一度開帳される仏像、西図書館に保存されている古文書、地域や保存会の皆さんによって受け継がれている民俗芸能等々。

秋風さわやかな季節に、様々な文化財にふれて、ご家族で歴史探訪の秋を味わってみませんか。



ふなばしの道 ③
県道夏見・小室線

①夏見台にある運動公園は、10月10日に行われる「一平・さやかフェスティバル」のメイン会場となります。今年は、姉妹都市提携10周年を記念して、カリフォルニア州・ヘイワード市の公式代表団も参加します



③金杉の神明社にたつ庚申塔



②金杉の道沿いに置かれた巨大な石（米井商店）



④市内には、金杉市民の森をはじめ、10か所の市民の森があります

県道夏見・小室線
 船橋駅北口の船橋駅入口交差点と市北部を通過する国道16号線とを結び、総延長、約13キロメートル。市内を南北に縦断するように走る。その沿線には様々なまちなみの表情が：夏見台団地をはじめ、住宅地が広がる夏見地区。緑豊かな環境に恵まれた金杉、二和あたり。三咲に近づくにつれ、ナシ、ニンジンなどの農作物や花を栽培する農家が並ぶ。さらに北に進むと、多くの工場が操業を続けている。また、10月には「アンデルセン公園」もオープンし、注目のスポットも誕生する。今回は、運動公園より北側を歩いてみた



「ゆるぎ地蔵」の名で親しまれている
 木造地蔵菩薩坐像（飯山満町2）

だいぶつせいぜんくろう
 大仏追善供養は、文政7年（1824）、漁場争いのために亡くなった2人の漁師総代を供養するために始まりました（不動院・本町3）



中国の故事にちなんだ、立体感のある彫刻が施されています

なんだりゅうおうどう
 現在の難陀龍王堂は嘉永3年（1850）に再建されたものです（覚王寺・本町3）



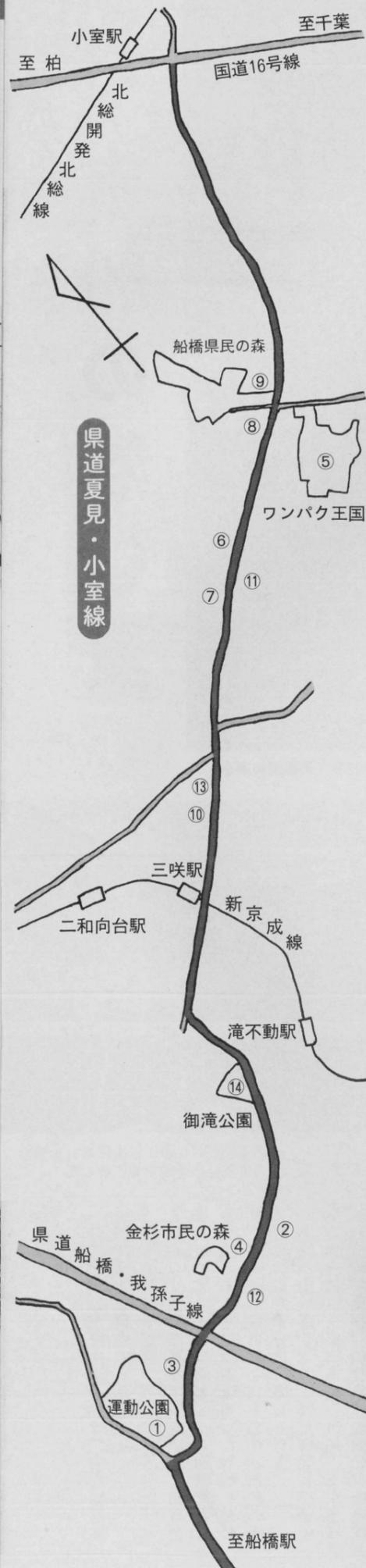
市内の指定文化財を解説した『ふなばしの歴史と文化財』（1冊1,000円）を発売。図書館で貸し出しも行っていきます

船橋市内の指定文化財

市教育委員会文化課 ☎0474-36-2898

区分	種別	名称	所有者・伝承者	所在地	区分	種別	名称	所有者・伝承者	所在地
国	有工	刀 無銘 吉岡一文字	渡辺 巖	宮本2	市	有民	八十八ヶ所札所大絵馬	能満寺	飯山満町1
県	有建	西福寺石造五輪塔	西福寺	宮本6		有民	八十八ヶ所札所大絵馬	観行院	高根町
		西福寺石造宝篋印塔				無民	梯子乗りと木遣り歌	船橋鳶職組合、若鷺会	市内
	有彫	木造蔵王権現三尊立像	御嶽神社	前原東5		無民	神保ばやし	神保ばやし保存会	神保町
	有彫	木造五智如来坐像	正延寺	西船3		無民	大仏追善供養	不動院	本町3
	有古	天正検地帳	船橋市西図書館	西船4		無民	船橋大神宮の神楽	船橋大神宮楽部	宮本5
	有民	灯明台	船橋大神宮	宮本5		無民	二宮神社の神楽	二宮神社神楽はやし連	三山5
	無民	小室の獅子舞	小室獅子講	小室町		無民	高根町神明社の神楽	高根町神明社神楽連	高根町
史跡	明治天皇船橋行在所	千葉銀行船橋支店	本町3	無民		飯山満町大宮神社の神楽	大宮神社神楽楽人	飯山満町2	
市	有彫	石造自休大徳坐像	東光寺	古和釜町		史跡	観信の墓	木っば地蔵保存会	薬円台1
	有彫	木造毘沙門天立像	西福寺	大神保町		史跡	俳人齋藤その女の墓	西光院	大穴北5
	有彫	木造観世音菩薩立像	藤原堂	藤原3		史跡	船橋御殿跡 附 東照宮	本町4丁目町会	本町4
	有彫	木造阿弥陀如来立像	念仏堂	海神1		史跡	葛羅の井	葛羅の井保存会	西船6
	有彫	木造聖観世音菩薩立像	長福寺	夏見6	史跡	鐘楼堂跡	了源寺	宮本7	
	有彫	木造稲荷神立像	大野 富雄	本町3	史跡	附 和時計 蜀山人筆			
	有彫	木造地藏菩薩坐像	ゆるぎ地蔵保存会	飯山満町2	史跡	習志野地名発祥の地	船橋市郷土資料館	薬円台4	
	有工	南蛮銅鐙	成瀬 隼人	金杉7	史跡	附 明治天皇駐蹕之処の碑			
	有古	船橋浦漁業関係古文書類	船橋市漁業協同組合	湊町1	史跡	成瀬氏の墓 附 墓誌	宝成寺	西船6	
	有古	成瀬家文書	成瀬 隼人	金杉7	有建	二宮神社社殿	二宮神社	三山5	
有考	板碑	西福寺	大神保町	有建	難陀龍王堂	覚王寺	本町3		
有考	板碑	光明寺	飯山満町3						
有歴	齋藤その女等奉納句額	二宮神社	三山5						

種別 ▶ 有彫=有形文化財（彫刻） 有工=有形文化財（工芸品） 有建=有形文化財（建造物） 有古=有形文化財（古文書）
 有考=有形文化財（考古資料） 有歴=有形文化財（歴史資料） 有民=有形民俗文化財 無民=無形民俗文化財



⑩三咲公民館、老人憩の家と併設している三咲児童ホーム。市内には19館の児童ホームがあります



⑪神保町にある須賀神社。毎年、夏と秋に神保ばやしが演じられます



⑬いざという時に備え、毎日の訓練は欠かしません（三咲分署）



⑫金杉の道路わきにある栗林で



⑭御滝不動尊では毎年夏に大祭が行われ、今年はみこしも登場



⑤ワンパク王国に、こども美術館とメルヘンの丘を加えたアンデルセン公園が、いよいよ10月25日にオープンします



⑦築130年の歴史をもつ木村由之さん宅（神保町）



⑥8月から9月にかけてナシの直売所が並びます



⑨この供養塔は、二十三夜の月待講による先祖供養のために建立されたものです



⑧神保町のネギ畑

がんばったぞ!
市船の熱い夏



1回戦の対佐伯鶴城高校戦。延長11回裏、3連打で満塁とした後、松尾直史選手がセンターに犠牲フライを打ち、武藤宏和選手がサヨナラのホームイン



2回戦の対鹿児島実業高校戦。リードされた8回裏、太田良樹選手がショート強襲のヒットを放ち、2点目が入る



対鹿児島実業高校戦。8回裏、高橋雄介選手の犠牲フライにより、武藤宏和選手がホームイン。3点目を奪うが、追撃及ばず3対5で敗退



5回表、鹿児島実業高校のスライズを外し、ホームタッチアウト。ピンチをしのいだ



最後まで熱い声援を送った、アルプススタンドの市船応援団



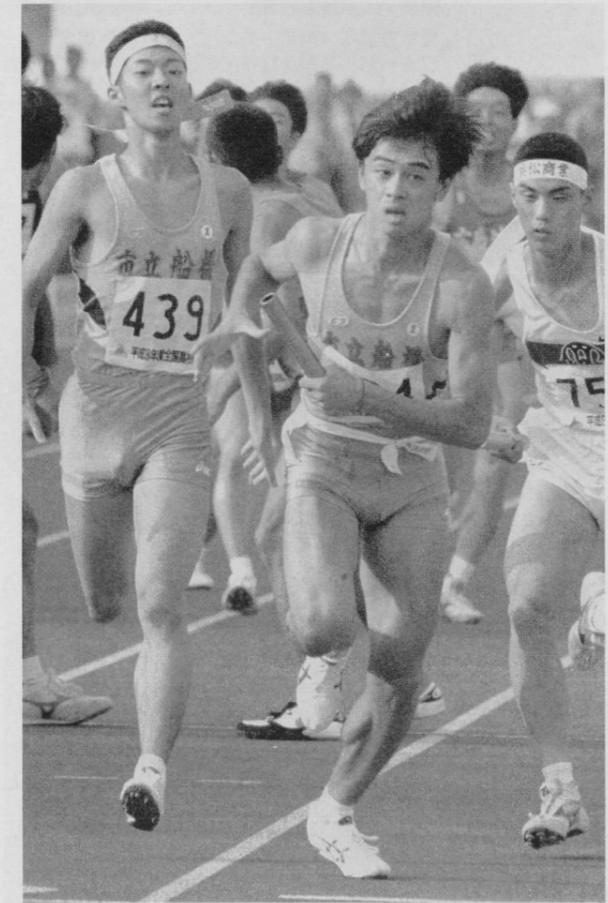
対佐伯鶴城高校戦。8回裏、吉岡猛志選手のタイムリー3塁打で同点に追いつき、今大会初の延長戦へ



8月3日、JR船橋駅コンコースで行われた選手団出発式。大橋和夫市長や越川敬司駅長、見送りの市民から激励を受けました

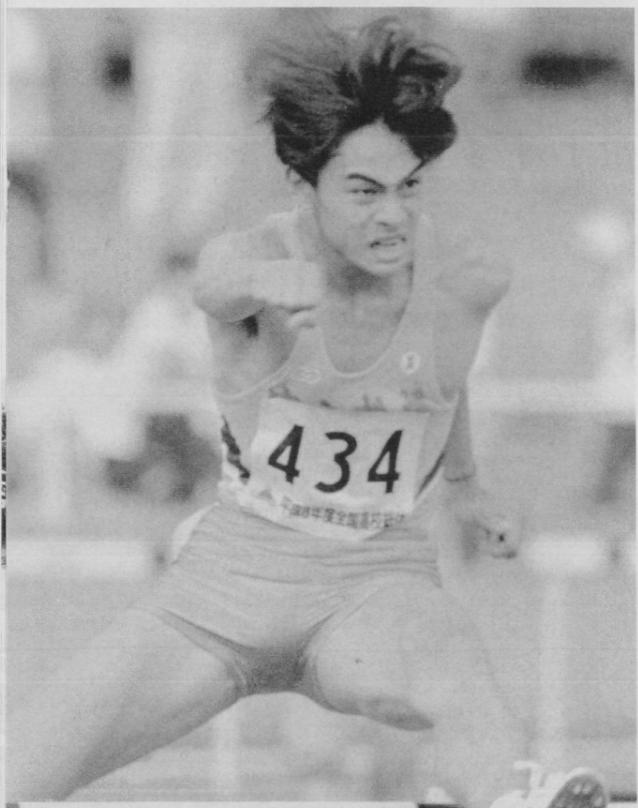


8月8日、第78回全国高等学校野球選手権大会の開会式で、千葉県代表として胸を張って行進する市船ライン



8月5日の男子1,600メートルリレーで優勝。写真は石川悠選手(左)と吉澤賢選手(右) (共同通信社提供)

全国高校
総体
男子陸上で総合優勝



8月3日、男子400メートル障害決勝で、50秒51の大会新で優勝した吉澤賢選手 (共同通信社提供)



8月2日に行われた修了式



調理実習で、うどんを使った料理に挑戦

姉妹都市ハイワード市から 交換留学生が来船

7月17日から8月2日まで、姉妹都市カリフォルニア州・ハイワード市のモロー高校の交換留学生10人が、市立船橋高校で授業を受けました。この交換留学は、平成元年11月に両校の間で姉妹校を提携して以来、毎年行われているもので、市立船橋高校からも9人の生徒がモロー高校に留学しました。来船したモロー高校の皆さんは、生徒の家にホームステイしながら、日本語や剣道、茶道などの授業で日本文化に触れていました。



体育の授業で、剣道を体験する留学生の皆さん



市消防局のレスキュー隊が、事故車両に閉じ込められた負傷者を救出

総合防災訓練

市政トピックス



サヨナラパーティーでの一場面。笑顔でハイチーズ

「20」千葉に住む8か国20人の作家たち展



会場には、個性豊かな様々な作品が並びました

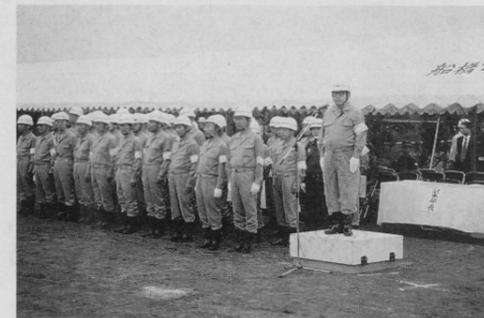


アメリカ人の写真家を招いて、スライド&レクチャーも行われました

8月21日から9月1日まで、「『20』千葉に住む8か国20人の作家たち展」が、市民ギャラリーで開催されました。これは、新しい芸術表現に取り組んでいる、県内に住む8か国20人の芸術家による現代芸術展で、作品は絵画、版画、立体造形などジャンルも様々。訪れた皆さんは、個性豊かな作品に興味深く鑑賞していました。



応急救護所(エアートント)では、負傷者のケガの程度を判別、懸命な救命・救護活動が行われました



災害対策本部長の大橋和夫市長が到着し、現地災害対策本部を設置しました

災害に強いまちづくりを目指して

「家族ぐるみの防災訓練」をテーマに、9月1日、日本大学理工学部船橋校舎をはじめ、市内6会場で総合防災訓練が行われました。今回の訓練では、地域防災無線のネットワークを活用した情報収集訓練を、各会場と市立医療センターなど9つの災害後方病院との間で初めて実施。また、陸上自衛隊第一空挺団、市消防局、消防団、自主防災組織による倒壊家屋からの救出訓練や、医師会、歯科医師会などによる応急救護訓練など、より実践的な訓練が行われました。



船橋赤十字奉仕団と陸上自衛隊第一空挺団による給食・給水活動訓練



サブ会場の海神南小学校で行われた初期消火訓練



自衛隊、消防局、消防団、自主防災組織が倒壊家屋から生存者を救出



メーン会場には、83町会、1,175人の皆さんが参加。最後まで真剣なまなざしで訓練を見守っていました

新町の文化財

能満寺 (飯山満町1丁目)



能満寺本堂

戦後田畑は離散しましたが山林が残りましたね、寺の周囲はその竹林、古いケヤキが四五本も交じってましたか、そんな中に在ったんですよー。幸い副住職さんから話をお聞きすることができた。
県道船橋・我孫子線の開設で寺の土地が掛かりこれに協力し、長短あつて長の方で云うなら、本堂、山門などの新築に大いに一役買った。ただ古木は失って、わずかに今では銀杏が一本、本堂前に百日紅が一本。
見上げる本堂の大屋根の勾配は秋空から流れ落ちる大滝のようだ。その内部に案内されて御本尊を拜ませて頂く。右手に宝剣を立てて持った、金色に輝く虚空蔵菩薩である。その功徳の広大なること虚空のごとしと云われる仏様。虚空とは天地の間の空間をいう。
能満寺の「八十八札所絵馬」(市文化財)はよく知られているが、当山最古の秘仏は薬師如来の由、別に三間方形造の薬師堂を設けて安置する。碑が在り、種字、名号の右、左に次の経文の句を刻む。その仏の名を一度耳にすれば万病癒やされると説く。即ち有難い気持ちで堂前を立ち去った次第である。

我此名號一經其耳
衆病悉除身心安樂
(文・大木 勲)



三間方形造の薬師堂

皆さんからの
情報をお待ち
しています。

◆広報課
☎ 36-2015

昔のにぎわいが復活
大神宮の夏祭り



連日、2,000人の人たちににぎわいました

8月14日から16日までの3日間、船橋大神宮で夏祭りが開かれました。これは、ここ数年、参加者が少なくなってきた宮本地区の盆踊りを、昔のようなにぎやかな祭りに復活させ、まちの活性化につなげようと、宮本自治会連合会や船橋商工会議所青年部が中心となって開催したものです。当日は、恒例の盆踊りのほか、ゆかたのど自慢やばか面おどり、富くじ抽選会など様々なイベントが行われました。子供からお年寄りまで、大勢の皆さんが境内いっぱい詰め掛け、大盛況の祭りとなりました。



やったー！富くじ抽選会で、特賞のサイパン旅行が当たりました



柳家三太楼さんと太助さんの司会で
行われた「ゆかたのど自慢」

天までとどけ！
ペットボトルロケット競技大会



世界記録を目指して、カウントダウンと共に手作りロケットを発射

8月6日、ペットボトルロケット競技第1回船橋大会が、日本大学理工学部の総合グラウンドで開催されました。これは、子供たちに手作りの楽しさを味わってもらおうと、船橋青年会議所の主催で行われたもの。これまで数回にわたって手作りペットボトルロケット教室が開催されており、当日は、その参加者を中心に、87チームが集まりました。色とりどりのロケットを発射台にセットし、カウントダウンと共に発射。水しぶきを上げて飛び出すロケットに、子供たちは大きな歓声をあげていました。



アトラクションコーナーでは、チビっ子たちはPK合戦やバ
ターゴルフなどにチャレンジしていました

ニューカレドニアの剣道場で
竹刀を交えて国際交流

浜町公民館で活動している浜町剣正会が、8月6日から12日、ニューカレドニアを訪問し、剣道を通じた交流を行いました。参加したのは、同会の6歳から15歳までの子供たち14人と指導者など合わせて29人。一行は、ホームステイをしながら現地の「華錬道場」で交流。けい古をしたり、茶道を披露するなど友好を深めました。剣正会の皆さんは、現地の人々の剣道に対する情熱と温かい歓迎に胸を熱くして帰国しました。



剣正会と現地の剣道愛好家の皆さんで記念撮影



剣正会の本多孝正会長が大橋和夫市長に帰国報告



華錬道場で、現地の皆さんと交流けい古

全日本ディスクゴルフ大会レジェンドの部
老大OBの出木さんが優勝

第15回全日本ディスクゴルフ選手権大会が行われ、レジェンドの部（65歳以上）で出木昭さん（高根台3）が見事に優勝しました。この競技は、合成樹脂製の円盤（ディスク）を投げて、バスケット型の専用ゴールに入れるニュースポーツ。出木さんは、船橋市老人大学の11期生で、老大OBが中心となって発足した船橋ライジングディスク協会で活躍しています。



9月4日、優勝報告のため、大橋和夫市長（左から2人目）を訪問した出木さん（中央）



賞状を手に、ゴールの前で喜びの記念撮影

ふしばしの民話

二和三咲の狐話三題(三)
蕎麦畑を川に演出した古狐
文・村上昭三



昔、二和三咲の畑にたくさん作られていたという蕎麦(会津若松市で撮影)

むかし、二和三咲の村には、牧場時代の野馬土手が、村の中に一杯残っていました。そして、この土手の付根の所に狐が穴を掘って棲んでいました。この狐の中には、悪戯狐がいて、村人たちを化かしては迷惑をかけていました。ある時、三咲の土手外に住むお婆が、神保新田の親類の家に行つて用事が長引き、帰りが少し遅くなりました。お婆は、夜道を「こんなに遅くなつてしまった。家の者たちが心配しているだろうな」と言いながら、足早やに三咲の鎮守様のある元町から中組を通り、土手外の近くまでやって来ました。周りの畑には、一面に蕎麦が作られ、丁度花盛りでした。お婆はその間を歩いてると、急に頭がもうろうとしました。それと共に、



これでお婆はハッと、ちやんと正気に戻りました。「これはこれは、おら、近くの穴の古狐に化かされたか。これで助かった。有り難てえ。有り難てえ」と泣き出し、その声で村人にお礼を言いながら、一緒に並び、漸く家に帰ったというのです。それから、この周囲には、人様のお土産を横取る悪戯狐の他に、火の番を見当違いの所を回せたり、道を往來する人を白昼堂々と泥田の中に誘い込んだりする等々、化かしの長けた古狐が沢山いたというのです。

薄明かりの中に広がる蕎麦の真白い花を大河のように錯覚し、慌てて着物の裾を捲り上げてその中に入り「おお、深げ。おお、深げ。……」と、素頓狂な声を出しながら、目尻を狐のように釣り上げ、蕎麦畑をあつちこつち歩き始めました。小半時ほどして、偶そを同じ部落の村人が通りかかりました。この変な様子を見た村人は「婆様、婆様、蕎麦畑を踏み荒して何をしてんだ。古狐に化かされているんじゃないかい」と、側に近寄り、殊更に大声で話かけました。

市民ひとことインタビュー
夏の思い出は？



友達と西湖でキャンプをしました。

関原真人さん(芝山)

家族で海に行つて、カニをとってきました。
吉澤龍也さん(八栄小2年)
赤阪勇生さん



千倉の海で泳ぎました。
坂野明子さん(行田)
孝浩くん(6歳)
功治くん(4歳)
有理ちゃん(6か月)



湯河原の友達の家に行ききました。
今泉ともくん(海神)
ひろこちゃん(5歳)
のりこちゃん(3歳)



一緒に田舎に帰つて遊びました。
細川愛子さん(東船橋)
稲川有希さん
和也さん

「船橋は、電車やバスなど交通網が充実して、大変便利なまちですね」と話すネリーさんは、フィリピンのマニラ市出身。そこで知り合った日本人のご主人と共に船橋に来て、14年がたちます。現在は、中学生の娘さんと小学生の息子さんの4人暮らし。

「子供が小さかったころは、よくワンパク王国や泉民の森へ遊びに行きました。緑がたくさんあることも、船橋の魅力の一つですね。自然を愛するネリーさんは、今年の夏も家族と一緒に、5泊6日のキャンプ生活をエンジョイしました。

趣味は、月2回習っているパンフラーと料理。いろいろな国の友達から、その国の料理を教わることが多いので、今では、たくさん国の料理を作れるそうです。

また、日本食も、好き嫌いはいほとんどなく、特に刺身が好物。ただし、緑茶だけは、ちょっと苦手とか。

もう少し、漢字の読み書きができるようになりたいというネリーさん。将来の夢を尋ねると、「亡くなった両親の面影を十分に感じる事ができなかつたので、その分、船橋で老年寄りのためのボランティア活動ができていいですね」と、優しい目で話してくれました。



あいらぶ・ふなばし

交通網が充実して
大変便利なまちですね

中
ネリーさん
(三咲)

大神宮早朝気功会



皆様のご参加、お待ちしております

- ①平成4年8月
- ②船橋大神宮境内
- ③毎朝5時50分～
- ④50人
- ⑤荒井 勢津子 ☎34-2445



一日の始まりは気功で

新花扇会 (新日本舞踊)



初心者大歓迎です。一緒に楽しく踊りましょう

- ①平成2年
- ②新高根公民館
- ③第1・3木曜日 (午前)
- ④10人
- ⑤南条寿枝 ☎65-1488



“楽しく健康に和をもって”がモットーです

みんなの広場
サークル通信

- ①発足年月日
- ②活動場所
- ③活動日
- ④会員数
- ⑤連絡先

リトルダンススタジオハザマ



親子一緒に体操で楽しく汗を流してみませんか

- ①平成8年1月
- ②合気道飯山満道場
- ③毎週金曜日(午前)
- ④13組の親子
- ⑤田中 美和 ☎61-1418



入園前のチビっ子とお母さんが、音楽に合わせて一緒に体操します

高根台琴船会



私たちと一緒に大正琴を演奏しませんか

- ①平成8年7月
- ②高根台公民館
- ③第1・3金曜日 (午前)
- ④7人
- ⑤古閑 栄子 ☎57-5615



「みんなで合奏するのは楽しいですよ」と会員の皆さん

スムアアップ

まい・ふあつしょん



上原直子さん (前原西)

レンガ色のワンピースに白のジャケット、胸元にはダイヤのネックレスで登場した上原さん。「服を選ぶときは、流行に左右されないように、自分にあったものを選ぶようにしています。特に黄色などの暖かい色が好きですね」

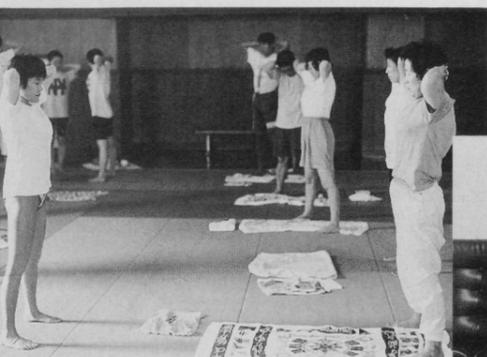
将来は、手話通訳の資格を取ってボランティア活動をしたいと笑顔で話してくれました。

まじぶくりの基本は健康です
健康運動指導士
ヘルスケアトレーナー
重陽気功補導員
荒谷美枝子さん (二宮)

「1人ひとりが健康であることで、まちなも健康になります」と荒谷さん



武道センターで行われているヨガ講習会の指導にあたる荒谷さん



「人に支えられたり、助けられたときの感謝の気持ちを自分なりの方法で表していきたい」と話す荒谷さんは、ライフワークとしてヨガを指導して15年になる。サークルの指導の傍ら自らを高めるため、厚生省の健康運動指導士や労働省のヘルスケアトレーナーなどの資格を取得。それを様々な活動に生かしている。

地元でのスポーツクラブ結成や独自のイベントの開催のほか、最近では文化活動にも目を向け、街かど文化を育てよう”を合い言葉に、自宅のスタジオを開放して「まちかどミュージック」を主宰。地元出身のアーティストをはじめ、様々なジャンルのアーティストを迎えて、ミニコンサートを開催し、仲間や地域の人たちとのふれあいを図っている。

荒谷さんが現在のよう活動をするきっかけとなったのは、船橋市が開校しているスポーツ健康大学に一期生として入学してから。自分の住む地域での活動に目覚め、地元に着した健康づくりのための活動の必要性を強く感じた。

荒谷さんの活動の中心には、常に「健康づくり」がある。8年前、中国・西安市に友好訪問団の一員として訪れたのをきっかけに、重陽気功への造詣を深め、船橋でその普及活動を展開し、仲間とともに現在の重陽気功協会の基礎をつくる。こうした活動のすべりもあっては、人に支えられた人生だから、という感謝の気持ちが込められている。

「一人ひとりが健康であることで、まちなも健康になる。まじぶくりの基本は、健康づくり。それが私のモットーなんです」と荒谷さん。将来は、市内の公園や集会場などいたるところで、みんながヨガや気功をはじめいろいろな健康運動を自然にやっている、ちょうど中国の朝の公園に見られるようなシーンを船橋にもつくりたい、と指導者育成に取り組んでいる。

ハロー-Baby

ゆいちゃん (南三咲)
平成7年9月7日生
お母さんから一言
「心の優しい、愛らしい子に育ってね」



あとかぎ

前号から始まったハローBabyのコーナーに、多数のご応募いただきました。ありがとうございます。当然と言えば当然のことなのですが、どのハガキにも「とてもかわいいう子です」「我が家の宝物です」といったお父さん、お母さんからの愛情あふれる文字が並んでいて、とても微笑ましい気分になっていただきました。

さて、そんな子供たちが楽しく遊べるスポットとして、いよいよ10月アンデルセン公園がオープンします。これは、多くの皆さんに親しまれているワンパク王国に、こども美術館やメルヘンの丘を加えた公園です。子供はもちろぬこと、大人も童心に返って楽しめる公園ですので、家族みんなで出掛けて、記念のワンシーンをカメラに収めてみてはいかがでしょうか。

スポーツと健康と 市民ふれあいのフェスティバル



開会式後に行われた“なのはな体操”。大橋和夫市長も参加しました



この像の名前は？親子でウォークラリーの問題に挑戦



熱戦が繰り広げられたフットサル（ミニサッカー）のコーナー

テレビ広報「船橋だより」

うんと生きよう美しく
—船橋市の在宅福祉— (再放送)

放映日時／9月29日（日）

午後6時15分

放送局／千葉テレビ(UHF46ch)

問合せ／広報課 ☎36-2015

※番組のビデオも貸し出します

8月25日、スポーツ健康大学開校10周年を記念して、天沼弁天池公園などを会場に“スポーツと健康と市民ふれあいのフェスティバル”が行われました。

スポーツ健康大学は、「スポーツ健康都市宣言」を受けて、地域のコミュニティー・リーダーの育成を目的に昭和61年に開校したものです。

このイベントは、スポーツ健康大学のOBによって企画・運営されました。夏休み最後の日曜日ということもあって会場には子供からお年寄りまでたくさんの皆さんが詰め掛け、親子でフライングディスクゴルフを楽しんだり、ストリートバスケットに挑戦するなど、さわやかな汗を流していました。